

2008年度
JOC ジュニアオリンピックカップ兼 JSAF ジュニア・ユースセーリングチャンピオンシップ
全日本OP級ヨットオープン選手権
U-12セーリングチャンピオンシップ
財団法人地域活性化センター「スポーツ拠点づくり推進事業」

レース公示 (Notice of Race)

1. 主催団体

共同主催

財団法人日本セーリング連盟 (JSAF 承認番号 H19-57)

日本OP協会

和歌山セーリングチャンピオンシップ実行委員会

〔和歌山県、和歌山市、和歌山県セーリング連盟、NPO法人和歌山セーリングクラブ〕

後援

財団法人地域活性化センター

社団法人和歌山県体育協会・和歌山県教育委員会

和歌山市体育協会・和歌山市教育委員会

和歌山放送、テレビ和歌山

協賛

ロート製薬、

ゴールドウイン、ノースセールジャパン、ハーケンジャパン

2. 規則

2.1 2005-2008セーリング競技規則(以下 RRS とする) 定義された「規則」。

2.2 RRS 付則 P を適用する。

2.3 国際OPクラスについては、RRS 61.1(a)の「(2)艇体の長さが6メートル未満の艇は、赤色旗を掲揚する必要はない。」を削除し適用する。抗議用の赤色旗を用意すること。

3. 広告

主催者広告の表示を求めることがある。

4. 競技種目

国際 OP 級 Aクラス(上級)、Bクラス(初級)

レーザー4.7クラス

5. 参加資格

5.1 2008年度日本セーリング連盟会員の者。※6/25 一部改定

5.2 国際 OP 級Aクラス出場者は、2008年度日本 OP 協会会員の者。

5.3 レーザー4.7クラス出場者は、2008年度日本レーザークラス協会会員の者。

5.4 「U-12セーリングチャンピオンシップ」は2008年4月1日現在、
12歳未満のもの(小学生)とする。

6. 参加料

1,000円/艇(7/25~27 のマリーナ使用料を含む)

昼食は各自で用意のこと。

参加料は大会受付で原則としてクラブ単位で徴収する。

7 競技日程

7月25日(金)

13:00~17:00 大会受付、大会計測

10:00~17:00 合同練習会

7月26日(土)

07:00 マリーナ開門

08:00~09:00 大会受付、大会計測

09:15 開会式・艇長会議

10:25 最初のクラスの 1日目第1レースの予告信号

7 引き続きレースを行う。

月27日(日)

08:00 マリーナ開門

- 09:25 最初のクラスの 2日目最初のレースの予告信号
引き続きレースを行う。
ただし、14:00 以降に予告信号が発せられることはない。
- 16:00 閉会式、表彰式
*本大会は最大7レースまでとする。
*両日も海上での昼食を予定しているので、各自で用意のこと。

8.計測

- 8.1 大会期間中 ハル、タガールボード、ラダー、マスト、ブーム、スプリット(国際 OP 級のみ)、セールを各1つのみ使用できる。これらの装備は規定に従って検査され、クラス規則に適合していることをレース委員会が承認する。
なお国際OP級はJODAルール計測委員会発表の『2008年イヤーシリーズ計測』を適用し、大会計測を実施する。
- 8.2 (a) 損傷または紛失した装備品の交換はレース委員会の書面による承認がなければ許可されない。
(b) 交換の要請は最初の適当な機会にレース委員会に行わなければならない。
(c) 損傷または紛失した装備品の交換が海上の場合には、損傷または紛失したことが海上のレース委員会によって確認された後、許可される事がある。交換した装備品は、その日のレースの終了後にレース委員会による検査を受けた後、書面による承認を得なければならない。
- 8.3 大会期間中、陸上や海上で計測および安全規定を検査することがある。

9.帆走指示書

帆走指示書は7月18日までに大会WEBサイトで公開する。

10.開催地

和歌山市和歌山マリーナシティ「和歌山セーリングセンター」及び和歌浦湾
添付1図にレースエリアの場所を示す。

11.コース

添付2図に示す。

12.得点

- 12.1 1レースの完了で本大会は成立する。
12.2 5レース以上が完了した場合は、その艇の最も悪い得点を除外する。

13.安全

- 13.1 海上では常に適当な救命胴衣(ライフジャケット)を着用しなければならない。ウェットスーツおよびドライスーツは、適当な個人用浮力体と見なさない。もし、救命胴衣の浮力装置が膨張式のものであれば、海上では常に膨張させた状態で着用しなければならない。これによりRRS40を変更する。
- 13.2 国際 OP 級は、クラス規則の 4.2(a)、4.2(b)、4.3(a)、4.3(b)および 3.3.4 に加えて、各艇にはブレードの面積が 0.025 m²以上のパドルを確実に取り付け、選手は笛を救命胴衣にランヤードで付けなければならない。この指示に従わなかった選手は、この違反が認められた各レースの得点から 5 点加算のペナルティーを受ける。

14.支援艇

- 14.1 サポートボートはレスキューボートとみなされ、以下の条件を満たす場合のみ使用を許可する。
- a) 参加申し込み時に申請用紙にてレース委員会に使用を申請し、許可を受けること。申請、許可なき艇の出艇、および定員の半数を超える乗艇は認められない。
- b) 常時はサポートボートとして航行範囲の制限を守り、レース委員会からレスキューボートとしての要請があれば、いつでもこれに応じること。この要請があった場合のみ制限範囲内への進入を認める。
- c) ハーバーに対する搬入手続きおよびハーバー使用料支払いは、クラブ単位で行うこと。
- d) サポートボートは、ヨットモータボート保険(対人対物賠償責任保険及び搭乗者傷害保険)に加入していなければならない。
- 14.2 運行についてレース委員会の指示に従わなかった場合は、運行の停止を命じることがある。
- 14.3 海上でレース委員会からサポートボートへの支援要請は、運営艇に『ピンク色』旗を掲揚して通告する。

15.賞

国際OP級

- Aクラス JOCジュニアオリンピックカップ 1位
JSAFジュニア・ユースセーリングチャンピオンシップ 1~3位



- U-12セーリングチャンピオンシップ 小学生1~3位
オープンクラス(小中学生) 総合1~3位
Bクラス JSAFジュニア・ユースセーリングチャンピオンシップ 1~3位
U-12セーリングチャンピオンシップ 小学生1~3位
レーザー4.7級
JSAFジュニア・ユースセーリングチャンピオンシップ 1~3位
※但し参加艇数により変更する場合がある。

16. 免責

- 16.1 本選考会に参加する選手は自己の責任においてレースに参加するものとする。RRS4 参照。
16.2 本選考会の主催団体等は、本大会の前後および期間中に発生した人的事故(傷害・死亡等)ならびに物的事故(損傷・盗難等)について、その責任を一切負わないものとする。

17. 参加申込

所定の参加申込書で、2008年7月15日(火)までに必着で、eメール、FAXにて申し込むこと。
なお、サポートボートを使用する場合は、サポートボートの登録を大会受付で行うこと。
申込み先
和歌山セーリングチャンピオンシップ実行委員会(和歌山セーリングセンター内)
TEL 073-448-0251
FAX 073-494-3252
Mail wsc@citrus.ocn.ne.jp

18. その他

国際OP級Aクラスの上位者に、2008年度OP級全日本選手権出場資格が与えられるよう日本OP協会に申請する。(2007年度実績5名)

19. 大会事務局

和歌山セーリングチャンピオンシップ実行委員会(和歌山セーリングセンター内)
〒641-0014 和歌山市毛見 1514 番地
TEL 073-448-0251 FAX 073-494-3252
Mail wsc@citrus.ocn.ne.jp
大会WEBサイト(和歌山セーリングクラブホームページ内)
<http://www.wakayama-sailing.org>
和歌山セーリングセンター 営業時間9:00~17:00 火曜日定休日

以下はNORに含まれない参考情報である。

A1. 艇の搬入搬出

競技艇の搬入は、2008年7月25日(金)9:00から
搬出は7月27日(日)17:00まで
但し、翌週行われる「国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会」参加の艇は8月3日までとする。この期間以外はマリーナ使用料が必要。
また、参加者以外の車は駐車料金(1日500円)が必要。

A2. 懇親会の案内

7月26日 18:00~19:30 からマリーナ内で懇親会の開催予定
懇親会費3,000円/1人、但し選手は無料

A3. 運営の協力

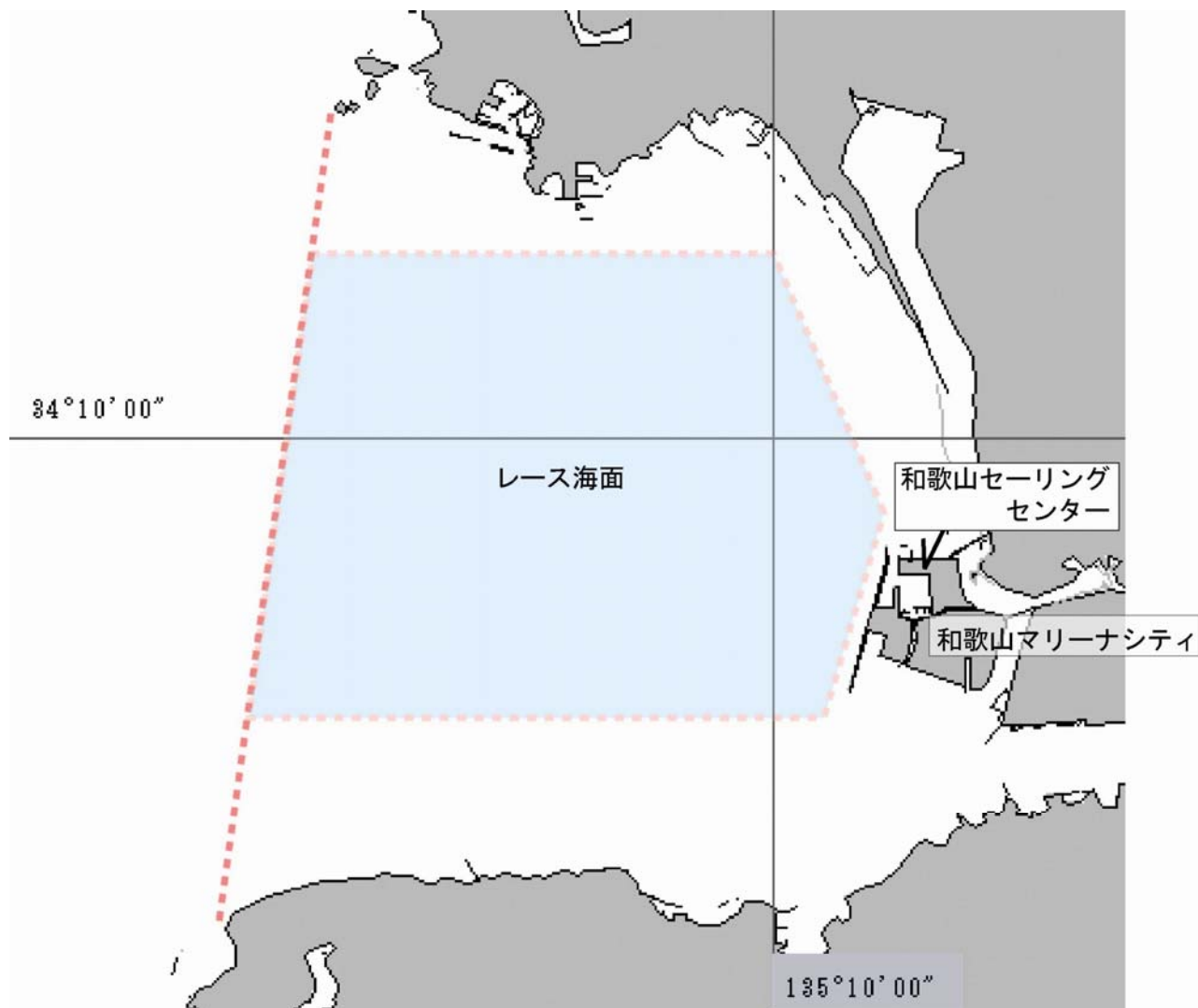
大会運営にご協力いただける方は参加申込時にお知らせ下さい。調整の上、レース委員会からレース委員を委嘱します。

A4. 宿舎の案内

- 1) 宿泊先は各自が手配すること(大会事務局にて紹介可能です。詳しくは大会事務局までご連絡下さい)。また、会場外での連絡を確保するため、宿泊先、及び引率責任者の連絡用携帯電話番号を事務局に届け出て下さい。
- 2) 選手は健康保険証を持参すること。
- 3) 昼食は用意されないの各自用意すること。

- 4) 近隣の宿泊施設情報
- a. 和歌山マリーナシティ・ロイヤルパインズホテル 073-448-1111
<http://www.marinacity.com/hotel/> マリーナから徒歩すぐ
 - b. 紀三井寺ガーデンホテルはやし 073-444-1004
<http://www.kimiideragardenhotel.com/> マリーナから車で5分
 - c. ビジネスホテル圭(ます) 073-447-2034 マリーナから車で5分
 - d. 新和歌ロッジ 073-444-9000 マリーナから車で10分

添付 1図「レースエリア」



添付 2図「コース」

- コース (クラス旗) 国際OP級 Aクラス  スタート→①→②→③→④→フィニッシュ
- 国際OP級 Bクラス  スタート→①→②→③→フィニッシュ (②)
- レーザー 4, 7  スタート→①→②→③→②→③→④→フィニッシュ

角度はおおよそ。

サポートボートは救助時以外、各コースから150m以上離れること

